

基本目標 5 活力と魅力ある仕事のあるまち（産業振興）

ありたい姿

【商工業の振興】

- ・ 技術を有する中核企業を中心に、社会・経済の変化に対応した経営革新を行い、付加価値の高い生産体制を構築している
- ・ 誰もが日常生活をおくるうえで必要な食品や物品を簡単に購入できる環境が維持されている
- ・ 魅力のある個店が町内に多数立地していることで、町外者が本町を知り、来訪するきっかけとなっている

【農林業の振興】

- ・ 意欲的な農家に農地が集約され、認定農業者等の専業農家の経営が安定している
- ・ 慣行栽培に加えて有機農家等の多彩な農業が営まれ、多様な農産物が生産されている
- ・ 条件の不利な私有林においても公的な補助等を活用することで手入れされ、昔ながらの景観や農村環境が守られている

施策の方向性

本町が自立し続けるためには、産業が集積し、一定の経済活動の規模を持っていることが重要です。

町外から資金を稼ぎ、町内や近隣で循環させることで、地域への経済効果は大きくなり、多くの雇用・就業を生み出します。

このため、地域にある自然資源・技術や知識・人的ネットワーク等をうまく活用して、外部から資金を稼ぎ、それを地域で取引していく経済を構築していくことを目指します。

若者や移住者に選ばれる価値や魅力があり、柔軟に働くことができる就業及び創業環境を、地域の企業や産業支援機関と連携して構築していきます。

成果指標

施策	指標名	単位	基準 (令和6年度)	目標 (令和12年度)
5-1	年間商品販売額	百万円/年	21,980	30,000
	製造品出荷額	百万円/年	111,406	111,500
5-2	人口 1,000 人あたりの商工業事業所数	事業所	46	50
5-3	農業産出額(推計)	百万円/年	80	100
5-4	「産業が発展し、地元雇用が豊富にあるまち」だと思ふ町民の割合	%	11.1	20.0

施策 5-1 新たな価値を創造するために挑戦する事業者への支援



(1) 現状と課題

本町の企業は、精密機械や電子部品等の高い技術力を持つ一方、新分野進出や新製品開発の取組は限られています。さらに、近年は人口減少や人材不足により、既存事業の維持に追われて挑戦しにくい状況にあります。

また、デジタル化や脱炭素化等の社会変化への対応も十分とはいえません。商工会や県機関との連携体制は整備されつつあるため、企業の実情に応じた伴走支援や異業種間の連携促進等、地域全体で新しい価値を生み出す仕組みづくりが求められています。

(2) 施策の方向性

5-1-1	技術・事業開発の支援	町内企業の技術や発想を生かした新製品・新事業の創出を支援します。商工会や県の支援機関等と連携し、企業の課題を把握して新事業開発や新業種への進出等を後押しします。
5-1-2	販売・マーケティングの支援	町内事業者の販路拡大と情報発信を支援します。展示会出展や企業支援員の活動により、商品や技術の魅力を広く発信します。

(3) 進捗管理指標

指標名	単位	基準 (令和6年度)	目標 (令和12年度)	担当課
創業支援塾受講者数	件	7	40 (累計)	産業振興課
企業版ふるさと納税受付数	企業	0	2 (累計)	産業振興課

(4) 主な取組

5-1-1 技術・事業開発の支援【総合戦略対応施策】

No.	取組・事業(★:戦略事業、★:注力事業)	担当課
5111	新規事業創出・新技術開発のためのマッチング支援 ・★町内企業訪問による事業創出のニーズ・シーズのマッチング ・社会経済動向・新技術等に関する講演会の企画・実施 ・商工会、県産業振興機構等との連携による新技術開発の取組への支援	産業振興課
5112	資金確保の支援 ・制度資金のあっせん、利子補給、保証料補助 ・商工業振興補助金等の活用支援	産業振興課

5-1-2 販売・マーケティングの支援【総合戦略対応施策】

No.	取組・事業(★:戦略事業、★:注力事業)	担当課
5121	販路開拓に取り組む企業に対する支援 ・技術展示会等への出展支援 ・企業相談員及び産業支援機関による市場開拓のための相談支援 ・★企業支援員による受注開拓のための企業訪問支援 ・デジタルツールの活用に関する講座の開催	産業振興課
5122	地場製品のブランド化の支援 ・★農産物、地域特産品の開発・販路拡大支援 ・★ふるさと納税の商品点数の増加と販売支援	産業振興課

関連する分野別計画

—

施策 5-2 商工業の振興



(1) 現状と課題

- ・本町の産業は、約 800 億円規模の出荷額を持つ製造業が中核で、光学・医療機器や精密加工等の集積が強みとなっていますが、工業用地不足が企業誘致の制約となり、産業規模の拡大が難しい状況です。一方、企業では人材不足や事業承継、物価高騰による収益圧迫、DX・脱炭素等のトレンドへの対応等が課題となっています。
- ・第 3 次産業では、消費行動の変化に加えて人口減少によって小売・サービス需要が縮小し続けており、住民の購買行動は町外大型店やネット通販へ流出していることから地域内消費が低迷しています。こうした中、空き店舗を活用した出店支援や個性的な店の誘致等、商店街の再生と地域経済循環の回復が求められます。

(2) 施策の方向性

5-2-1	企業の経営基盤強化の推進	企業が時代の変化に対応し、安定して経営を続けられるよう、商工会や金融機関等と連携し、経営課題に応じた相談や補助制度の活用を進め、経営力向上と事業承継の円滑化を図ります。
5-2-2	担い手の確保・育成	産業を支える人材を育てるため、創業や第二創業への挑戦を支援します。また、人材不足に対する支援のため、多様な働き方と雇用機会の拡大を図ります。
5-2-3	地域経済の循環づくり	町内や近隣での消費と生産を結び付け、地域経済の循環を高めます。また、空き店舗の活用や新規出店支援で商店街の再生を進め、買い物や交流の機会を増やします。

(3) 進捗管理指標

指標名	単位	基準 (令和6年度)	目標 (令和12年度)	担当課
振興補助金の利用数	件/年	48	40	産業振興課
制度資金活用数(町・県)	件/年	67	70	産業振興課
企業誘致数	企業	1	2 (累計)	産業振興課

(4) 主な取組

5-2-1 中小企業の経営基盤強化の推進【総合戦略対応施策】

No.	取組・事業(★:戦略事業、★:注力事業)	担当課
5211	DX・GXの支援 <ul style="list-style-type: none"> ★企業のデジタル技術の活用による業務改善の支援 ★国・県の補助金の活用支援 	産業振興課
5212	経営力向上の支援 <ul style="list-style-type: none"> 商工会による経営診断、経営指導への支援 ★商工会・産業支援機関・金融機関等と連携した伴走支援 業種・ニーズに対応したセミナー等の開催 	産業振興課
5213	事業承継の支援 <ul style="list-style-type: none"> ★専門家派遣による承継計画策定支援 ★第二創業・引継ぎマッチングの推進 	産業振興課

5-2-2 担い手の確保・育成【総合戦略対応施策】

No.	取組・事業(★:戦略事業、★:注力事業)	担当課
5221	起業、第二創業への支援 <ul style="list-style-type: none"> 創業塾の開催 起業・副業・移住創業希望者に対する個別相談の実施 若者・女性向け創業セミナーの開催 	産業振興課
5222	新たなものづくり産業等の誘致 <ul style="list-style-type: none"> ★企業誘致のための用地確保と誘致 ★魅力ある個店の育成と誘致 移住・テレワーク人材の誘致 	産業振興課

5-2-3 地域経済の循環づくり【総合戦略対応施策】

No.	取組・事業(★:戦略事業、★:注力事業)	担当課
5231	商店街の再生 <ul style="list-style-type: none"> ★「トビチ商店街」との連携による小売店等の誘致 商業地域空き店舗等対策事業補助金の交付 	産業振興課 まちづくり政策課
5232	地域経済を循環させる地産地消の普及 <ul style="list-style-type: none"> 生産者・飲食店・卸売業者等のネットワークづくりの支援 町内産農産物の町内での利用促進 ★「道の駅」設置の検討 	産業振興課

関連する分野別計画

—

施策 5-3 農林業の振興



(1) 現状と課題

【農業の振興と保全】

・本町では、水稻を中心に、アスパラガス等の野菜やリンゴ・梨といった果樹、花き等の生産が行われています。近年は高齢化と後継者不足によって担い手が減少しており、耕作放棄地・遊休農地の増加が課題です。このため、農政には、地域計画に基づく農地の集約や新規就農支援の強化が求められています。また、有機農業や環境保全型農業、ICT活用等により、持続可能で効率的な農業への転換を進める必要があります。担い手が農業を継続していくためにも、農地・水路等の老朽化対策や鳥獣被害防止策を推進する必要があります。

【森林の保全と活用】

・本町の面積の約9割は森林であり、かつては地域資源として重要な役割を果たしてきましたが、所有者の高齢化や経営意欲の低下により、間伐や再造林が進まず、森林の荒廃が進行しています。森林管理制度や森林環境譲与税を活用し、施業の集約化と担い手の確保を進めることが課題です。また、松くい虫被害の拡大やアカマツ林の衰退が懸念されており、マツタケが育つ森林環境の保全や地域材の利用促進、環境教育の充実が求められます。

(2) 施策の方向性

5-3-1	農業の振興	持続可能な農業経営を実現するため、地域計画に沿って農地の集約と担い手支援を進めます。あわせて、有機農業や環境保全型農業への転換、ICTの導入等を支援し、生産性の向上と環境保全の両立を図ります。
5-3-2	農業・農村の保全	農地や農村を将来に引き継ぐため、中山間地等直接支払による集落営農の推進や、多面的機能支払を活用した水路・農道の維持管理を進めます。また、鳥獣被害対策を強化し、地域ぐるみで保全を図ります。
5-3-3	林業の振興と森林の保全	森林の多面的機能を将来に引き継ぐため、森林環境譲与税や森林管理制度を活用し、施業の集約化と再造林を進めます。あわせて、地域材の利用促進、松くい虫被害防止等による健全な森林づくりを推進します。

(3) 進捗管理指標

指標名	単位	基準 (令和6年度)	目標 (令和12年度)	担当課
担い手の農地経営面積	ha/年	237	270	産業振興課
担い手への農地集積率	%	25.5	30.0	産業振興課
有機・環境保全型の作付面積	a/年	483	500	産業振興課
間伐・再造林実施面積	ha/年	29.0	35.0	産業振興課
緩衝帯の整備	ha/年	0.3	0.5	産業振興課
ライフライン沿いの森林整備	m/年	150	200	産業振興課

(4) 主な取組

5-3-1 農業の振興【総合戦略対応施策】

No.	取組・事業(★:戦略事業、★:注力事業)	担当課
5311	農地の地域計画に基づく持続可能な農地利用と担い手支援 ・★地域計画に沿った農地の担い手への集約促進(農地中間管理機構の活用) ・農地利用の見える化と地域協議体による計画的な農地管理の推進 ・★認定農業者・新規就農者への農地・経営・技術支援の強化 ・★農業のICT活用(スマート農機、デジタル地図、営農管理等)への支援	産業振興課
5312	有機農業の推進 ・環境にやさしい農産物認証制度取得者の拡大 ・環境負荷軽減栽培に向けた講習会等の実施 ・★実証試験圃場での勉強会等の実施	産業振興課

5-3-2 農業・農村の保全

No.	取組・事業(★:戦略事業、★:注力事業)	担当課
5321	農地の荒廃化・多面的機能の維持 ・★中山間地等直接支払事業による集落営農の拡大と組織支援 ・多面的機能支払を活用した農地・水路・農道等の維持管理と補修 ・荒廃農地の再生・利用定着支援(整地・改良・共同利用) ・地域ぐるみの防災点検・ため池管理・景観保全の推進	産業振興課
5322	農業基盤の整備・保全 ・農業用水路、農道、ため池等の老朽化対策と計画的な更新・長寿命化 ・国・県補助金を活用した基盤整備(排水改良・防災機能強化) ・★ICTやGISを活用した施設点検・維持管理の効率化 ・水利組合・土地改良区との協働による維持管理体制の確立	産業振興課
5323	有害鳥獣対策の推進 ・★猟友会・集落組織による捕獲、追い払い活動の継続支援 ・防護柵・電気柵等の設置補助と維持管理の強化 ・捕獲個体の処理・利活用(ジビエ加工等)の推進 ・住民啓発と通報体制の整備による被害予防の徹底	産業振興課

5-3-3 林業の振興と森林の保全

No.	取組・事業(★:戦略事業、★:注力事業)	担当課
5331	森林の経営管理の推進 ・森林管理制度を活用した経営意欲のある事業者への集約促進 ・森林経営管理制度を活用した森林整備の実施	産業振興課
5332	林業人材の確保・育成と事業者の体質強化 ・林業後継者や新規就業者の確保・研修支援 ・県・町による一体的な労働力確保の支援 ・民間の林業事業者の経営能力向上等の体質強化の支援	産業振興課
5333	間伐材・地域材の利用促進 ・民間と共同で薪ステーションの検討 ・木質バイオマス(薪・チップ等)のエネルギー利用促進	産業振興課
5334	森林の多面的機能の維持と保全 ・水源涵養、防災、景観、CO ₂ 吸収等の多面的機能を維持・増進 ・★松くい虫被害の防止とマツタケが育つアカマツ林の適切な保全・更新維持管理の推進 ・★獣害への対策(防護柵、駆除等)支援 ・★放置林・竹林・間伐等の整備支援 ・森林保全活動への森林環境譲与税の活用 ・林道等の適正な維持管理	産業振興課
5335	森林環境教育と地域共生の推進 ・★学校・地域団体と連携した森林学習や体験活動の推進 ・★企業・NPOとの協働による環境教育・CSR ²⁶ 型森林保全活動の推進	産業振興課

関連する分野別計画

- 農業振興ビジョン
- 農業振興地域整備計画
- 水田フル活用ビジョン
- 令和6年度農業再生協議会水田収益力強化ビジョン
- 森林整備計画
- 未来につなぐ辰野町の森ビジョン

²⁶ CSR : Corporate Social Responsibility の略。企業が社会的責任のもと、持続可能な社会の発展に貢献することを求める概念

施策 5-4 就業機会の拡大



(1) 現状と課題

全国的な人手不足や産業構造の変化が進む中、本町では町内事業者の高齢化や後継者不足、若年層の町外流出が続いています。国は働き方改革の推進、県は女性・高齢者の活躍やテレワークの普及を掲げていますが、町内では多様な働き方を受け入れる体制や求人情報の発信力が十分ではありません。

移住者や若者が地域で働き続けられるよう、地元企業の魅力発信と就業機会の拡大、柔軟な働き方を支える環境整備が求められます。

(2) 施策の方向性

5-4-1	マッチング機会の創出	地域で安心して働き続けられる環境をつくるため、町内企業や関係機関と連携し、地元就職やUIターン就業の機会を広げます。職業体験やキャリア教育を通じて若者の地元定着を促進するとともに、インターンシップ支援策の充実により、町内への就業を促進します。
5-4-2	多様な働き方と就労支援の推進	多様な働き方を選べる働きやすい環境をつくるため、テレワーク、副業、シニア・女性の再就労等を促進します。また、事業者に対する働き方改革の啓発や相談体制を整備します。

(3) 進捗管理指標

指標名	単位	基準 (令和6年度)	目標 (令和12年度)	担当課
企業ガイダンス参加事業者数	事業者/年	14	16	産業振興課
求職者相談受付件数	人/年	13	15	産業振興課

(4) 主な取組

5-4-1 町内雇用の創出【総合戦略対応施策】

No.	取組・事業(★:戦略事業、★:注力事業)	担当課
5411	地元就業機会の拡大 ・★町内企業・商工会・ハローワーク等との連携による合同企業説明会・就職相談会の開催 ・UI ターン希望者・移住者への個別就業マッチング支援(オンライン・対面)	産業振興課 まちづくり政策課
5412	若年層の受入と定着の促進 ・中学生・高校生の職業体験、キャリア教育の推進(地元企業への受入支援) ・豊南短期大学・辰野高校と連携した地元企業説明会・インターンシップの実施 ・南信工科短期大学等への進学助成や技術系人材育成支援の継続	学校支援課 産業振興課 総務課 まちづくり政策課
5413	雇用環境の改善・企業支援 ・事業者への人材確保・育成に関する個別相談、国・県の雇用助成金等の活用支援 ・★豊南短期大学・辰野高校での地元企業説明会等、企業魅力の発信力向上支援	産業振興課

5-4-2 多様な働き方と就労支援の推進【総合戦略対応施策】

No.	取組・事業(★:戦略事業、★:注力事業)	担当課
5421	多様な働き方の促進 ・テレワーク・リモートワーク、副業・兼業等の多様な働き方に関するセミナーの実施 ・シェアオフィスやコワーキングスペース等の整備の推進 ・副業・兼業人材等の関係人口の町内事業所・町役場等への受入体制の構築	産業振興課
5422	女性や高齢者の就労機会の拡大 ・女性のしごと相談の活用による両立支援、キャリア形成・再就職支援の充実 ・高齢者の再雇用支援と、企業向け活用セミナーの実施 ・子育て世代・介護世代の多様な就労ニーズに応じた雇用調整助成・在宅勤務の推奨	産業振興課
5423	ワーク・ライフ・バランス²⁷と相談体制の充実 ・無料職業紹介所による相談支援 ・「働き方改革」や労務管理、職場改善に関する企業向け個別支援の拡充 ・★男女がともに働きやすい環境づくり(短時間勤務・育児休業取得推進等)の啓発	産業振興課

関連する分野別計画

—

²⁷ ワーク・ライフ・バランス：仕事と生活の調和のこと